Disk Drive TuneUp-SE クイックリファレンス

本紙は「Disk Drive TuneUp-SE(※)」の操作の概要を説明しています。詳しくはオンラインヘルプを参照してください。
また、本ユーティリティはSE（Special Edition）版です。SE版ではDOS形式のフォーマットはできません。
※Disk Drive TuneUpはSoftware Architects,Incの商標です。

Disk Drive TuneUp-SEのサポートについて

●お問い合わせ先

Disk Drive TuneUp-SEの操作方法や製品情報は、ソフトウェアアーキテクツ社 日本事務所までお問い合わせください。
※株式会社メルコでは、Disk Drive TuneUp-SEに関するお問い合わせにはお答えしかねます。あらかじめご了承ください。

ソフトウェアアーキテクツ社 日本事務所
電話番号:03-3406-1875（営業関連窓口）／ FAX 番号:03-3409-7095 （技術関連窓口）
住所：〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3-20-13 第2平野ビル302

●ユーザー登録

必ずDisk Drive TuneUp-SEのユーザー登録を行ってください。ユーザー登録には2通りの方法があります。
※株式会社メルコ宛のユーザー登録はがきでは、Disk Drive TuneUp-SEのユーザー登録は行われません。

＜郵便＞

ユーザ登録カード(ソフトウェアアーキテクツ社)に必要事項を記入の上、付属のシリアル番号シール(ソフトウェアアーキテクツ社)を貼ってご返送ください。

＜インターネット＞

インターネットで登録するためのhtmlファイルが、付属のDisk Drive TuneUp-SE CD-ROMの［登録方法］フォルダに収録されています。htmlファイルをWEBブラウザで開き、必要事項を記入欄に入力していただいたいた上で、［今登録する］ボタンをクリックしてください。

使用上の注意

本製品を使用するときは、次の注意事項を必ず守ってください。注意事項を守らないと、Disk Drive TuneUp-SEが正常に動作しない場合があります。

● Disk Drive TuneUp-SEを起動する前に、他のアプリケーションを終了してください。
Disk Drive TuneUp-SE動作中は、他のアプリケーションを起動したり、ファイルのコピーなどの操作をしないでください。

● 初期化するドライブは、Disk Drive TuneUp-SEを起動する前に接続してください。
Disk Drive TuneUp-SE動作中は、ドライブの抜き差しをしないでください。

● MacOSの初期化機能は使用しないでください。初期化画面が自動的に起動した場合は、「取り出し」を押して終了させてください。

● FireWire/USB対応ハードディスクを起動ディスクとして使用することはできません。接続後、【アップルメニュー】－［コントロールパネル］－［起動ディスク]を選択したときに、FireWire/USB対応ハードディスクの製品名が表示されますが、起動ディスクには設定しないでください。

● USB対応ハードディスクを物理フォーマットする場合、1GBあたり30分程度の時間がかかります。

Disk Drive TuneUp-SEのインストール

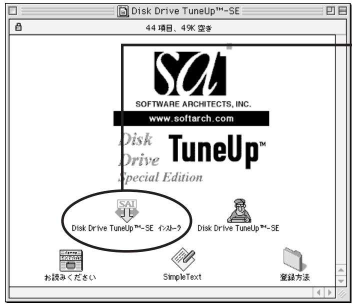
Disk Drive TuneUp-SEは、本製品を使用するために必要なソフトウェアです。本製品をパソコンに取り付ける前に、必ずインストールしてください。

⚠注意 ・弊社製FireWire/USB対応機器（MOドライブ、ハードディスク）には、それぞれにDisk Drive TuneUP-SEが付属しています。FireWire/USB接続のMOドライブとハードディスクを併用する場合は、ハードディスクに付属しているDisk Drive TuneUP-SEを使用してください。MOドライブに付属しているDisk Drive TuneUp-SEは、FireWire/USB接続のハードディスクに対応していません。

・他のフォーマットユーティリティやマウンタがすでにインストールされているときは、そのユーティリティやマウンタをアンインストールしてください。そのままDisk Drive TuneUp-SEをインストールするとマウンタが競合し、正常に動作しないことがあります。

1. 本製品付属の「Disk Drive TuneUp-SE CD-ROM」をCD-ROMドライブにセットします。

2.



① ［Disk Drive TuneUp-SEインストーラ］アイコンをダブルクリックします。

②インストーラが起動したら、以降は画面の指示に従って操作します。

以上でインストールは完了です。続いて本製品をパソコンへ接続してください。

⚠注意 ・インストール後、MacOS起動時に表示されるドライブのアイコンが（?アイコン）となる（「?」マークが表示される）ことがあります。これはDiskDrive TuneUp-SEのSCSI機器用のドライバです。SCSI機器を一台も接続していない場合に表示されます。本製品（FireWire/USB機器）の動作には問題ありません。そのままお使いください。

必ずお読みください

・Disk Drive TuneUp-SE CD-ROM内の［お読みください］ファイルに、Disk Drive TuneUp-SEの情報が記載されています。
・Disk Drive TuneUp-SEにはオンラインヘルプが付属しています。Disk Drive TuneUp-SEの詳しい操作方法は、オンラインヘルプを参照してください。オンラインヘルプを読むには、Disk Drive TuneUp-SE起動後に【アップルメニュー】－［ヘルプ・・・]を選択してください。

PY00-25186-DM10-02 2-01

ディスクのフォーマット

未フォーマットのハードディスクやMOディスクは、フォーマットしてからでないとデータを書き込めません。次の手順でディスクをフォーマットしてください。

⚠注意 フォーマットすると、ディスクに記録されているデータはすべて消去されます。フォーマットしてもよいディスクか、必ず事前に確認してください。

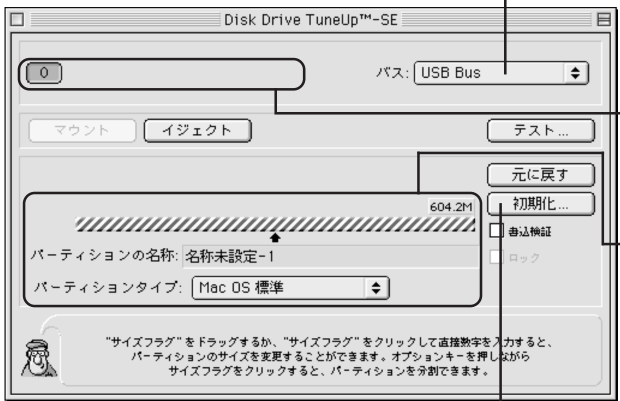
1. 周辺機器→パソコンの順に電源スイッチをON にします。

2. ハードディスクをフォーマットする場合は、パソコンにハードディスクを接続します。

⚠注意
- 未フォーマットのFireWire/USBハードディスクをフォーマットする場合は、パソコンに接続したときにMac OS付属のフォーマッタが起動します。この場合は、[取り出し]ボタンをクリックして、OS付属のフォーマッタを終了してください。
- 未フォーマットのMOディスクをフォーマットする場合は、Disk Drive TuneUp-SEを起動し、MOドライブの番号をクリックした後に、MOディスクをセットしてください。【下記手順3.③】

  Disk Drive TuneUp-SEを起動していない状態で、未フォーマットのMOディスクをセットすると、Mac OS付属のフォーマッタが起動します。Mac OS付属のフォーマッタが起動したときは、[取り出し]ボタンをクリックして一度MOディスクを取り出し、Disk Drive TuneUp-SEを起動してから、再度MOディスクをセットしてください。

3. Disk Drive TuneUp-SEをインストールしたフォルダを開き、フォルダ内の［Disk Drive TuneUp-SE］アイコンをダブルクリックします。
Disk Drive TuneUp-SEが起動します。



①本製品を接続しているバスを選択します。

USB機器	→[USB Bus]
FireWire機器	→[FireWire Bus]
パソコン本体のSCSIバスに接続した機器	→[Mac 外部 / 内部 SCSI]
増設したSCSIボードに接続した機器	→[MELCO SCSI(スロット 2)] ※PCIスロット2に弊社製SCSIボードを増設している例です。

②フォーマットする機器の番号をクリックします。
※番号にマウスカーソルを重ねると、機器の詳細が表示されます。

③MOディスクをフォーマットする場合は、MOドライブにMOディスクをセットします。

④パーティションタイプを選択します。
※容量表示（サイズフラグ）をマウスで左右にドラッグすると、複数のパーティションに分割してフォーマットすることもできます。

[Mac OS 標準](HFS):	Mac OS8.1より前のシステムでも使用できます。
[Mac OS 拡張](HFS+):	HFSより効率の良いファイル管理ができる形式です。Mac OS8.1より前のシステムでは使用できません。
[空き領域]:	パーティション（領域）を未使用の状態にします。
[DOS]:	本製品では使用することができません。

⚠注意 フォーマットするにはパーティションタイプを変更する必要があります。パーティションタイプを変更せずにフォーマットすることはできません。同一のフォーマット形式でメディアをフォーマットし直すには、一度パーティション（領域）を空き領域（未使用の状態）にしてからフォーマットする必要があります（例：Mac OS 標準→空き領域→Mac OS 標準）。

⑤フォーマットを実行します。

以上でフォーマットは完了です。

詳しい操作方法は、Disk Drive TuneUp-SE起動後に【アップルメニュー】－［ヘルプ・・・］で表示されるオンラインヘルプを参照してください。

その他の機能

Disk Drive TuneUp-SEが持つその他の機能について説明します。

●マウント／アンマウント
［マウント］／［アンマウント］ボタンをクリックすることで、ディスクをマウント／アンマウントできます。

●ディスクの検査
ディスクに不良ブロックがないか検査できます。検査したいディスクをマウントして、［テスト］ボタンをクリックしてください。

●MOディスクのイジェクト
［イジェクト］ボタンをクリックすれば、MOドライブにセットされているMOディスクをイジェクトできます。

●ロック(書き込み禁止)
指定したパーティションにロックをかけることができます。［ロック］チェックボックスをクリックしてチェックマークを付けてください。未フォーマットのパーティションを指定した場合、チェックボックスはグレー色に表示され、ロックすることはできません。

MOディスクの書き込み／読み出し時にエラーが発生するときは

MOディスクを物理フォーマットすることをおすすめします。物理フォーマットはDisk Drive TuneUp-SE起動後、メニューから[構成]-[物理フォーマット...]を選択することで実行できます。
※物理フォーマットには、5～15分の時間がかかります。

2000年 10月 27日 第2版発行 株式会社メルコ